

◎学校経営の概要

■ 学校経営の基本

平成30年度の学校経営方針策定にあたっては、教育関係法規や学習指導要領、山梨県教育委員会、北杜市教育委員会が示す公教育としてのあり方を基本に、過去から本校が歩んできた道程や未来への方向性を加味し、ここに学校経営方針を定め、高根西小教育(むらやま教育)を推進する。

■ 学校教育目標

「夢の扉(とびら)をひらく」

～友達と違う自分を大切にしよう。自分と違う友達から学ぼう。～

○ めざす子ども像

- ・進んで学び、多様な考えを持つ子ども
- ・しなやかで、思いやりのある子ども
- ・健康で、やり通す子ども

○ 支援・指導の基本の考え

- ・子どもの知的好奇心を大切にする。
- ・子どもの良さと意欲を引き出し、
前向きな考え、判断、行動を支援し尊重する。
- ・子どもが安心して過ごせる環境をつくる。
- ・家庭、地域との協働を図る。

■ 経営の基本方針

- 学習指導要領の趣旨を生かすとともに「新やまなしの教育振興プラン」「山梨県学校教育指導重点」本年度、北杜市の指定を受けている「原っぱ教育」の具現化に努める。
- 子どもの個性(よさ)の伸張に努め、生きる力の育成を目指した創意工夫と特色ある教育課程の編成と実施に努める。
- 学校評価の取組を改善・充実し、カリキュラムマネジメントに努める。
- 家庭・地域・関係機関等と協力して子どもの健全育成を図る。
- 危機対応、危険回避能力を育てると共に、児童の安全を守る。
- 教職員の和と信頼を基にともに支え合い、互いの知識・技能・能力を結集し、ともに高め合いながら職務を遂行する環境づくりに努める。

■ 本年度の重点目標

- (1)進んで学び、多様な考えを持つ子どもの育成
- (2)しなやかで、思いやりのある子どもの育成
- (3)健康でやり通す子どもの育成
- (4)開かれ、信頼される学校づくりの推進
- (5)子どもの良さと意欲を引き出し、前向きな考え、判断、行動への支援と尊重

■ 重点目標達成のための努力点

- (1)進んで学び、多様な考えを持つ子どもの育成
 - ◇学び合いを通して、多様な考えを持てる支援・指導をする。
 - ◇様々な「人・物・こと」と出会い学ぶ、体験的な学習活動を推進する。
 - ◇語彙力の向上を図ると共に、空想力や想像力、豊かな感性を養う。
 - ◇自主的に家庭学習をする態度を育てる。
- (2)しなやかで、思いやりのある子どもの育成
 - ◇いじめ、不登校を未然に防ぐ。
 - ◇相手の思いや考えを受け止め、自分の思いや考えを理解してもらえるように伝える。
 - ◇友だちへのあたたかい声かけや挨拶を教室と学校にあふれさせる。
- (3)健康でやり通す子どもの育成
 - ◇身体を動かす心地良さを覚えさせると共に、日常的な体力づくりを推進する。
 - ◇生涯を見越した、健康的な生活習慣の確立に努める。
 - ◇決めたことを粘り強くやりとおす態度を育てる。
- (4)開かれ、信頼される学校づくりの推進
 - ◇双方向に開かれた学校づくりに努める。
 - ◇危機対応、危険回避能力を育てると共に、児童の安全を守る。
- (5)学校教育目標具現化のための基本の支援と実践
 - ◇子どもの良さと意欲を引き出し、前向きな考え、判断、行動を支援し尊重する。
 - ◇子どもの実態に合わせ、創造的で、より良い教育活動を実践する。